

NITS 動画教材「校内研修シリーズ」演習シート

【No194：著作権とスクール・コンプライアンス】

この演習では、「違法か適法か」という結論だけを出すことが目的ではありません。

講義で紹介した考え方を使って、

「どこに著作権上の論点があるか」

「何を確認すればよいか」

「どのようにすれば適切に利用できるか」

を話し合ってください。

問題１ 職員会議での新聞記事

あなたの学校で、不登校の児童生徒への対応について職員会議で話し合うことになりました。

担当の先生が、新聞に掲載された不登校に関する特集記事が参考になると考え、記事をコピーして職員全員に配付しようとしています。

話し合ってみましょう

1. この利用について、著作権上どのような点が気になりますか。
2. 「学校教育のために使うのだから、著作権法第 35 条によって利用できる」と考えてよいでしょうか。
3. この記事を職員会議で利用したい場合、どのような方法が考えられるでしょうか。

メモ

問題２ 学校だよりとインターネット上のイラスト

学校だよりに季節感を出すため、担当の先生がインターネットで

「秋 イラスト フリー素材」

と検索しました。

検索結果に表示されたイラストが気に入ったので、その画像を保存し、学校だよりに掲載しました。

学校だよりは紙で児童生徒に配るほか、学校の Web サイトにも PDF で掲載する予定です。

話し合ってみましょう

1. 「フリー素材」と検索して見つかった画像なら、自由に利用してよいでしょうか。
2. 利用する前に、どのようなことを確認する必要がありますか。
3. 紙の学校だよりへの掲載と、学校 Web サイトでの公開について、同じように考えてよいでしょうか。

メモ

問題 3 市販の問題集を授業で活用

ある先生が、市販の問題集の問題がとてもよくできているので、授業で活用したいと考えました。

そこで、必要な単元のページをスキャンして PDF にし、授業を受ける児童生徒全員の端末に配信しようとしています。

「授業で使うものだから、著作権法第 35 条で認められるだろう」と考えています。

話し合ってみましょう

1. 「授業で使う」というだけで、この利用は認められるでしょうか。
2. 著作権法第 35 条を考える際、どのような条件を確認する必要がありますか。
3. 市販の問題集をコピー・配信することが、著作権者の利益にどのような影響を与える可能性がありますか。

メモ

問題 4 生成 AI を使った教材づくり

社会科の授業で時事問題を扱うため、先生が新聞記事の全文を生成 AI に入力し、

「この記事の内容をもとに、中学生向けの読解問題を 5 問と、模範解答を作ってください」

と指示しました。

生成 AI が作成した問題と解答を先生が確認したうえで、授業を受ける児童生徒に配付する予定です。

話し合ってみましょう

この事例を、

- ① INPUT — 新聞記事を生成 AI に入力する
- ② GENERATE — 生成 AI が問題・解答を作る
- ③ USE — 生成された教材を児童生徒に配付する

の 3 段階に分けて考えてみてください。

- 1. それぞれの段階で、どのような著作権上の確認が必要でしょうか。
- 2. 生成された問題の中に新聞記事の文章がそのまま、または非常によく似た形で含まれていた場合、どのような点に注意すべきでしょうか。
- 3. 授業で児童生徒に配付する場合と、生成した教材を学校 Web サイトで一般公開する場合とでは、考え方は変わるでしょうか。

メモ

最後に

4 つの事例を通して、皆さんのグループで

「著作権について判断に迷ったとき、まず何を確認するか」

を一つの言葉にまとめてみてください。

改正著作権法 35 条運用指針

